

緑鳳学会

第17回大会開く 7氏が研究発表

専修大学緑鳳学会(矢邊学会長)国士館大学名誉教授)の第17回大会が10月25日、神田キャンパスで開催された。写真。会員ら約40人が出席し、7氏による研究発表会と総会、懇親会が催された。写真。

発表者の氏名は次の通り。▽朝倉健男さん(平20経済学研究科修士課程修了)▽末次俊之さん(法学研究科博士後期課程)▽張光雲さん(同)▽甘超宏さん(商学研究科博士後期課程)▽等原克也(北海道短大商経社会総合学非常勤講師)▽原田行男・明星大学経済学部教授▽山田治男・姫路獨協大学法科大学院非常勤講師

校友会からのお知らせ

〈足立区校友の集い〉
▽11月29日(土)17時30分
立川談修氏落語、19時
〈32会総会・懇親会〉



〈東海3県合同懇親会〉
10月26日、文化講演会終了後(1面参照)、名古屋市の「アイリス愛知」で校友、大学関係者111人が出席し愛知・三重・岐阜の3県合同懇親会が開かれた。写真。西島篤師愛知県支部長(昭49経済)のあいさつ、日高義博理事長・学長から来賓のあいさつがあり、浅野洋岐阜県支部長(昭46法)の発声で乾杯。来賓の甘竹秀雄校友会長、中村幸昭・鳥羽水族館名誉館長(昭26経学)や吉田栄勝氏(昭50経済=吉田沙保里北京オリンピック女子レスリング金メダリストの父)のあいさつ、和太鼓のアトラクションがあり、鈴木裕志三重県支部長(昭46商)の閉会の辞で散会した。なお、同会を2010年に岐阜県、2012年に三重県と、隔年で開催することを決定した。

無料法律相談会
12月以降の日程
校友会職域支部の一つ専修大学法曹会では、毎月「無料法律相談会(後援)校友会、今村法律研究室)を開催しています。12月以降の日程は次の通りです。なお、相談には事前の予約が必要です。

▽12月17日(水)
▽1月21日(水)
▽2月18日(水)
▽3月18日(水)

【時間】16時30分～19時30分【場所】今村記念法律事務所(神田キャンパス8号館1階)
国・岡村記念法律事務所(3264)178)8154



初のサミット宣言を採択

全国大学会計人会サミット 専修大学で開催

10月18日、専修大学会計人会(高橋貞雄会長)の主催により、第12回全国大学会計人会サミットが神田キャンパスで行われた。写真。

このサミットは、全国各大学を卒業・修了した税理士・公認会計士が組織している各大学会計人会が年一回情報交換や研究などを実施している会議で今回は、全国から19団体122人が参加。過去最大となった。来賓として、日高義博学長、池田ト宣言」を採択した。

専修大学税理士会、増田宏一日本公認会計士協会の田田江副会長の司会で開会、統一テーマとして、「中小企業の会計に関する指針」を取り上げた。安藤英義本学教授(企業会計審議会会長)の基調講演に続き参加者による討論が行われ、中小企業の経営支援、大学との交流促進、学生支援を盛り込んだサミットが始まり、来賓として「サミット宣言」を採択した。

校友会定時総会のご案内

12月6日(土) 12時開会

東京・港区「グランドプリンスホテル新高輪」
会費は1万円(ご家族・同伴者は8000円、中学生以下無料)。
校友会事務局(03)3265)7579



▲ 昨年の様子

ライフセーバーの本多さんと中曽根さん

10月11、12の両日、神奈川県片瀬西浜海岸で開催された第34回全日本ライフセービング選手権で、今年も校友の本多辰也さん(平12商)と中曽根麻世さん(平17経営)が大活躍。本多さんは男子ビーチスプリントで3連覇、同ビーチフラッグスで初優勝を挙げた。中曽根さんはオーシャンウーマン4連覇。ボードレースでは準優勝だった。



▲ 前列中央が中曽根さん ▲ 本多さん(左)

日本選手権で大活躍

10月11、12の両日、神奈川県片瀬西浜海岸で開催された第34回全日本ライフセービング選手権で、今年も校友の本多辰也さん(平12商)と中曽根麻世さん(平17経営)が大活躍。本多さんは男子ビーチスプリントで3連覇、同ビーチフラッグスで初優勝を挙げた。中曽根さんはオーシャンウーマン4連覇。ボードレースでは準優勝だった。

専大校友を訪ねて

業界トップシエアを誇った老舗靴メーカー(福岡県久留米市)は2001年から会社更生法の適用を受けているが、「健康・快適・環境」をコンセプトに再建への道を着実に歩んでいる。

奥村輝夫ゼミ1期生。旧社名の日本ゴムに入社し28年。営業本部長兼務で重責を担う、10年ぶりに「革命を起こす覚悟で臨む」と3月の就任会見で語り、背中を見て仕事を学んだ三枝恒夫元社長の墓前に「3年以内に結果を」と誓った。

ライセンス
ブランド中心から自社ブランド強化へ路線転換。最大のヒット商品「快步主義」は健康ブームに着目し、歩くことを科学

―自社ブランド靴で革命を―

的に分析。躓きに、水に浮くほどの軽さであり、ビーターが多い。研究開発部長時代に手がけた「アサヒメディカルウォーク」には、ひざのトラブルを予防し、筋肉を強化する世界初の機能が備わっている。「ウォーキング愛好者が増えています。が、ひざを痛める方も多いためです。大学や医療機関と「産・学・医」の連携をとり、「靴を通じて日本の健康づくりに貢献する」ことを目指す。

入社3年目で東南アジアの販売網を任せられた。「ポテターランゲージ」と「熱意」と「執念」で年間200日、商品見本をもって、インドネシア、タイ、マレーシア、

シンガポール、香港、台湾などを一人で回りまわした。その経験と自信が、支えになっています。

入社式で「初心を忘れずに」との気持ちを込めて、新入社員に乳幼児用ファーストシューズと「何のために働くのか」(北尾吉孝著)を手渡した。「海外でビジネスを成功させるには、幅広い知識がなければ対等に渡り合えない」と、社員には機会あるごとに読書を勧め、自身も休日には10冊の本を並べて乱読する。「行動があつてこそ初めて知識は生きる。ピンチのときこそチャンス」とうたえ、「スピードと結果」をモットーに率先垂範で勝負します」

第24回校友会グリーンカップゴルフ大会

古田さんが個人・ベスグロの2冠

第24回グリーンカップゴルフ大会が10月10日、東京よみうりカントリークラブで開催され、元フィギュアスケート選手の渡部絵美さんを含め校友54人が参加した。写真。

開会式では伊藤良雄大会実行委員長(校友会副会長)のあいさつと浦田重勝競技委員長(同体育振興部長)の競技説明があり、9時にスタート。熱戦を繰り広げた結果、古田達男氏(昭36商経)が個人優勝とベスグロス賞に。後藤力氏(昭43商)がシニアの部で優勝したほか、団体の部では野球部が2連覇を果たした。プレー終了後、岡嶋紀夫体育振興部副部長の司会で表彰式・懇親会が行われ、甘竹秀雄校友会長のあいさつ、鈴木俊幸北海道連合会長の音頭で乾杯し、表彰が行われた。

チャリティーホールでの賛助金4万8千円は全額、専修大学創立130年記念事業資金募金へ寄付された。

Quality for You

MUFG
三菱東京UFJ銀行